PROVIDENT TITLE COMPANY

5月に定価を上回って販売された住宅の半数以上

・・・

最近のRedfinのレポートによると、全国の住宅販売価格の中央値は5月に過去最高の377,200ドルに達し、前年比で過去最高の26%上昇しました。また、住宅の54%が定価を上回って販売され、1年前から26%増加しました。5月の平均販売対リスト比率は過去最高の102.2%に達しました。これは、平均住宅が提示価格を2.2%上回ったことを意味します。市場はまた、住宅販売のスピードと競争の新記録を打ち立てました。

しかし、封鎖により2020年5月の住宅売買は大幅に減速した。これは、住宅価格、保留中の販売、クローズド販売、新規上場の前年比の傾向が誇張されていることを意味する、とRedfinは述べた。住宅市場活動の先行指標は6月にかけて低下しており、必死の市場ペースが鈍化している可能性があることを示しています。

Redfinのリードエコノミストであるテイラーマー氏はリリースの中で、「多くの買い手と売り手がワクチン接種を受け、パンデミック前の支出パターンに戻っているため、猛烈なパンデミック住宅市場のピークを迎える可能性が高い」と述べた。「売り手はまだ正直に運転席にいますが、買い手は支払い意思の限界に達しています。住宅ローン金利の低さによる手頃な価格の上昇は、住宅価格の高騰によって相殺されました。」

Redfinのレポートによると、住宅販売価格の中央値の前年比での最小の上昇はサンフランシスコであり、価格は2.8%上昇しました。最大の値上げは、テキサス州オースティン（42%）、アリゾナ州フェニックス（33%）、デトロイト（32%）でした。オースティンの増加を文脈に当てはめると、典型的な3ベッドルーム、2バスルームの郊外のオースティンの家の販売価格は、2020年5月の約33万ドルから2021年5月の47万ドルに上昇しました。

5月に販売された住宅の数は前年比で46%増加しましたが、4月から0.7%減少しました。売上の最大の増加は、サンフランシスコ（171%増）、サンノゼ（167%）、ミシガン州ウォレン（154%）でした。

季節調整済みのアクティブリストは、前年比で27%減少し、過去最低のレベルになりました。最大の増加が見られた都市は、フィラデルフィア（14%増）、ニューヨーク（13%）、サンフランシスコ（12%）でした。5月のアクティブな住宅供給の前年比での最大の減少は、ルイジアナ州バト

Source: The Title Report https://bit.ly/3hyd0Mb